

団体名：百笑倶楽部

活動名：大道理の棚田を活用した交流の里づくり

代表者／ いのうえまさゆき
井上正幸

所在地／周南市大道理 1153

(活動紹介)

1 活動の目的

棚田の清流を守り、就労の場を創出するとともに、大道理地域に愛着を持ち、生涯をこの地域で子どもや孫と一緒に笑顔で暮らせる地域づくりを目指しています。

2 これまでの活動内容

大道理（鹿野地）は「やまぐちの棚田20選」にも選定された美しい棚田と豊かな自然が多く残された中山間地域です。

これらの地域資源を十分に活用し、地域住民がアイデアを出し合い、これからの鹿野地の地域づくりとして、また、棚田の景観を活用した『芝桜交流の里』づくりとして次のような活動を展開しています。

◆ 芝桜植栽活動

棚田の畦は高さ9mに及ぶ為、草刈りによる維持が困難になりつつあったことから、草刈り作業の軽減を図るとともに、棚田の美しい景観を有効活用するため、防草シートを敷設して4種10万本の芝桜を1万㎡にわたって植栽しています。植栽作業にあたっては、地域住民だけでなく、市街地からも参加者を募り、植栽活動を通じて都市と農村の交流を行っています。

◆ 竹林整備活動（しいたけオーナー制度）

地域住民や市街地の市民が散策できるように、繁茂した竹林を伐採し整備するとともに、市街地の市民を中心に『しいたけオーナー制度』を募り、自分たちの手で菌を植え付け、そして収穫をしてもらうなど、田舎ならではの取組も行っています。

◆ Y I Cキャリアデザイン専門学校生との交流

ただ芝桜を植栽するのではなく、地域の観光資源にもなるように、また市街地の若者と交流し、関心をもってもらえるよう、コンテスト形式で芝桜のデザインをY I Cキャリアデザイン専門学校生に考えてもらいました。

3 活動の展望

棚田と芝桜を観光資源として都市部と農村部の交流を図るとともに、更に芝桜が一望できる展望台の整備や近隣農村部と協力して観光マップづくり、地域ならではの特産品づくりなどを検討しています。周南市の癒しの場となるように、また、それらの取組を通して地域住民が相互に交流し、人も地域も元気になるように、創意工夫しながら地域づくりを行っていきたいと思います。



【国道376号沿いの看板表示】



【棚田の畦に植栽した芝桜】